

第 34 回アジア経済シンポジウムの報告

テ ー マ： Demographic Shifts and Human Capital Development: Shaping the Future Economy in Asia(人口動態の変化と人的資本開発:これからのアジア経済の形)

開 催 日：10 月 24 日（金）－ 第 34 回アジア経済シンポジウム開催（9：00～17：30）

10 月 25 日（土）－ 学生サミット（9：00～12：00）、

－スタディーツアー（13：00～、鹿島祐徳稲荷神社と肥前浜の伝統的建造物群など）

ハイブリッド－ 対面：佐賀大学経済学部 3 号館 2 階会議室、オンライン：MS Teams

シンポジウム発表者および海外からの参加者

	シンポジウム（対面）	学生サミット（オンライン）
主催大学		
● 佐賀大学	3 名	2 グループ（10 名）
共催大学		
● 全南大学－韓国	5 名（うち 1 名参加者）	2 名
● 中国社会科学院－中国	4 名（うち 1 名参加者）	
● カセサート大学－タイ	3 名	2 グループ（10 名）
● ペラデニア大学－スリランカ	1 名	1 名
招待大学		
● マラン国立大学－インドネシア	1 名	2 名
● アイルランガ大学－インドネシア	2 名	
合計	20 名	25 名

参加者 総数 125 名ほど

- ・ 佐賀大学学長 野出 孝一
- ・ 佐賀大学副学長（国際担当）・国際交流推進センター センター長 坂本 麻衣子
- ・ 基調講演：佐賀県国際交流協会（SPIRA）黒岩春地理事長
- ・ 対面：シンポジウム 64 名（うち大学関係者 37 名、佐賀大学生 23 名、佐賀の市民 4 名）
- ・ 学生サミット 61 名（うち大学関係者 24 名、佐賀大学生 22 名、海外の大学生 15 名）
- ・ オンライン登録人数：113 名（国内登録者 40 名、国際登録者 73 名）

プログラム

セッションテーマ（英語による 16 の研究報告）

- ・ 人的資本開発と人材育成（セッションの座長－中村博和）
- ・ イノベーション、経済統合と成長（セッションの座長－中西一）
- ・ 環境と地域開発（セッションの座長－金子晋右）

学生サミット（セッションの座長－早川智津子）、（英語による 9 の研究報告）

- ISBN を取得した本シンポジウムの内容をまとめたプロシーディングを発行した（242 ページ）。
- 次回アジア経済シンポジウムの当番校は、マラン国立大学、インドネシア

運営委員：サーリヤ、中村、山本、早川、吉田、山形、孫、池田、相浦